

2026年

健康投資

一次予防（未然防止）

セルフケア支援	レジリエンス
ウェルビーイング推進	禁煙支援
女性活躍／風土改革	インフルエンザ予防接種補助

二次予防（早期発見・早期対応）

転倒予防対策	過重労働対策
健診後フォロー	特定保健指導

三次予防（機能回復）

メンタルヘルス対策	病気と治療の両立支援 就業制限者への支援
-----------	-------------------------

従業員の健康課題

- 従業員一人ひとりの心身の健康と活力の向上
- すべての人が働く喜びを感じられる職場づくり
ヘルスリテラシーの向上、快適職場づくり（禁煙支援など）、就業制限者の低減、部門の壁を越えた協力体制など

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標

健康イベント参加率・満足度向上
健康教育の実施数増加・参加率向上
年休取得日/休暇制度・その他制度利用率増加
特定保健指導実施率/D判定者受診率増加
過重労働面談実施率減少
ストレスチェック・健康度調査受検率の維持
経営会議・安全衛生委員会での議論回数増加

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

禁煙希望者への支援（喫煙率の低下）
問診データ（運動・食事・睡眠・飲酒）の改善
特定保健指導対象者の減少
健康診断数値の改善
高ストレス者の減少（率）
欠勤・休職者率の低下
健康度調査/エンゲージメントサーベイの改善

健康関連の最終的な目標指標

アブセンティーズムの低減
プレゼンティーズムの低減
ワーク・エンゲイジメントの向上

健康経営の浸透状況

- ✓ 経営トップの発信
- ✓ 従業員の健康経営への認知度・理解度

方針実現のための体制・環境

- ✓ ウェルビーイング推進委員会設置
- ✓ 健康経営推進部門（安全衛生委員会、総務部等）の連携

サポート、組織的支援（POS）、WSC等

- ✓ 上司/同僚からのサポート
- ✓ 越境・部門間連携の推進

健康風土の醸成

目標年：2026年

KGI

- エンゲージメント向上に寄与度の高い設問の肯定的回答率65%以上
・成長の機会
・業務プロセス・組織体制
- 明らかな課題・弱みとなっている設問の否定的回答率30%未満
・協力体制

健康経営の目標

well-Being向上（従業員のエンゲージメント向上）
well-Being＝「一人ひとりの活力向上」と「すべての人が働く喜びを感じられる職場づくり」を実現することで、生産性向上と企業価値の向上につなげる

健康経営の推進方針

「人材こそが最大かつ唯一の財産である」とのIHIグループの経営理念のもと、従業員の健康を大切にしながら経営に取り組みます。
私たちは従業員の積極的な健康づくりを支援し、従業員がいきいきとその能力を最大限に発揮することで、組織の活性化を図ります。
これにより、ILMおよびSBU全体の成長を通じて社会の発展に貢献します。

経営方針

- 持続的な高成長を実現する事業の変革と事業ポートフォリオの変革
- 環境変化への対応、変革を実現しうる企業体質への変革

社会的価値

社会ニーズにお応えし、お客さまの課題を解決します

企業価値

安心安全で豊かな暮らしを守っていく会社、人にも社会にも環境にもやさしいソリューションを提供する会社、従業員にとっても社会貢献と働き甲斐を感じられる会社を追求しています。